

伝統に生きる

— あらかわの工芸技術 —

たんきん
鍛金

おけたにてるあき
桶谷輝明

(令和元年度作品/26分)

DVD



プロフィール

荒川区西日暮里一丁目在住

昭和18年(1943) 東京都台東区生れ

平成30年度、荒川区指定無形文化財保持者に認定される

桶谷さんは、昭和36年(1961)、高校卒業後、父・桶谷清作氏(元区指定無形文化財保持者、号 靖山^{せいざん})のもとで修業を積み、技術を修得した。祖父・文吉氏から続く三代目。昭和60年(1985)に父から家業を継ぎ、その後、父の死去にともない「靖山」の号を継承した。桶谷家の技術は、平田禅之丞を祖とする平田派の流れを汲む。

鍛金は、地金と呼ばれる金属板^{なま}を鈍して、木槌や金槌を使い叩いて成形し、立体的な製品へと加工する技術。

桶谷家は、代々、銀器を中心に手掛けてきた。桶谷さんは、洋食器や和食器、茶器、優勝カップなどの記念品のほか、オリジナルのデザインによるループタイや指輪といった装身具も製作している。

企画・著作 荒川区・荒川区教育委員会

制作 毎日映画社

用具・工具・材料

(用具・工具等)

コンパス、金鋏、バーナー、溶接台、台、シモク、木槌、金槌、トースカン、当金、糸鋸、金ヤスリ、ケンキシャゲ、サンドペーパーなど

(材料)

地金(銀の板)、ロウ(銀と真鍮の合金) など



工程

一銀製 香炉の場合一

(1) 図面を引く

- 作品の原寸大の図面を作成する。

(2) 地金取り

- 地金にコンパスで線を引き、金鋏を使って大まかに切り出す。
- バーナーを使い、地金が赤くなるまで鈍して(※)、再度正確に切り出す。
※「鈍し」…地金を軟化させるために熱すること。

(3) 器の鈍し・絞り

- 地金を器状に成形するため鈍す。
- シモクや金槌などで地金を叩いて伸ばし成形する(絞り)。
- 当金を当て地金を器の口に向かって立ち上げる。

(4) 上部を切り落とす

- トースカンを用いて上部に水平な線を引き高さをそろえ、金鋏で切り落とす。
- 断面を金ヤスリとケンキシャゲ、サンドペーパーで整える。

(5) 脚部を作る・ロウツケ

- 長方形に切り出した地金を鈍し、丸めてパイプ状に絞る。丸めた地金の隙間をロウツケ(※)する。
- 表面についたロウを削り落とし、溝台の上で絞り、歪みを整える。
- パイプに底部となる地金をロウツケする。
- 糸鋸を使い必要な長さに切り落とし、香炉の底にロウツケする。
※「ロウツケ」…ロウ(銀と真鍮の合金)を溶かしてつけて溶接すること。

(6) 蓋を作る

- 地金を切り出し、鈍し・絞りを繰り返して蓋を成形する。糸鋸を使い窓を開ける。
- 金属を丸めて絞りながらつまみを成形し、蓋にロウツケする。

(7) 磨き

- 表面を磨き、加工を施す。

(8) 完成



「伝統に生きる—あらかわの工芸技術—」は、江戸から受け継がれてきた無形文化財である伝統工芸技術を保存継承し、広く普及することを目的に、荒川区指定無形文化財保持者の技術を記録した映像作品です。映像は荒川区の図書館で貸し出しているほか、荒川区立図書館デジタルアーカイブでもご覧になれます。ぜひ、ご利用下さい。

内容・伝統工芸等に関すること

荒川区立荒川ふるさと文化館 …… 3807-9234
● 荒川区ホームページ内「あらかわまなびプラザ」あらかわの伝統工芸
<http://www.city.arakawa.tokyo.jp/arapura/dento/index.html>

インターネットでの閲覧

● 荒川区立図書館デジタルアーカイブ
<https://www.library.city.arakawa.tokyo.jp/Archives/>



DVD貸し出しに関すること

ゆいの森あらかわ …… 3891-4349
南千住図書館 …… 3807-9221
町屋図書館 …… 3892-9821
日暮里図書館 …… 3803-1645
尾久図書館 …… 3800-5821
汐入図書サービスステーション …… 3807-8130
冠新道図書サービスステーション …… 3800-3321
● 荒川区立図書館ホームページ
<https://www.library.city.arakawa.tokyo.jp/>